

01

最新の現場

鋼板巻き立て工法による橋脚の
コンクリート内部劣化調査及び
補修工法の検討を実施

Field work

鋼板巻き立て工法による橋脚の詳細調査及び補修工法の検討を行いました。橋脚の高さが約20mと高いため調査には高所作業車を使用。波風の影響を直接受ける海岸沿いの橋脚のため経年劣化による損傷や鋼板の外観調査、コンクリート内部の劣化につ

いて調査を実施しました。具体的には打音調査、ドローンによる赤外線調査、コア採取による充填剤の状態（強度）確認、目視による鋼板の腐食調査及び巻き立て頂部の劣化調査などを行い、劣化原因の推定から最適な補修工法を提案させていただきました。

02

最新の現場

吊り足場による
塗膜調査を実施

人道橋の吊り足場による塗膜調査。足場の手配から設置・撤去、塗膜調査までを一括して請け負いました。橋梁点検車の使用できない場所なども現地踏査をし、最適な調査・点検方法をご提案させていただきます。

03

最新の現場

ドリル法による
塩分調査を実施

高速道路の橋脚部分のドリル法による塩分調査を行いました。ドリル削孔により採取した切削粉を使用し、協力会社にて含有塩分量調査を実施。令和元年度はドリル法、コア抜きによる塩分調査案件を多く担当させていただきました。